

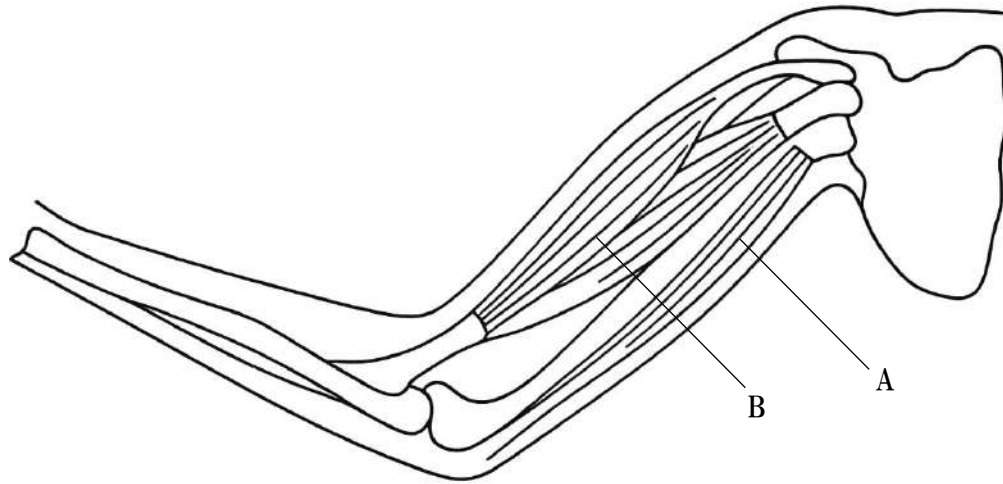
骨と筋肉のはたらき.2

名前

解答

解答

問1 図は人の腕を表している。以下の設問に答えよ。



- (1) Aの筋肉が縮み、Bの筋肉が緩むとき腕はのびるか、曲がるか。 (のびる)
- (2) Aの筋肉が緩み、Bの筋肉が縮むとき腕はのびるか、曲がるか。 (曲がる)

問2 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。

手や足といった運動器官は、(A)と(B)のはたらきによって動く。(A)は、身体を支えると同時に、内臓や脳などを保護するはたらきを持つ。(B)の両端には、骨についている部分がある。この部分を(C)という。(C)は、関節をまたいで2つの(A)についている。

人が運動器官を動かすとき、信号は、(D)神経を介してせきずいから運動器官に伝わる。せきずいを守る(A)は(E)である。せきずいは、(E)の中を通っている。(E)を持つ動物のことを(F)という。

- (A:骨) (B:筋肉) (C:けん)
- (D:運動) (E:背骨) (F:セキツイ動物)

問3 次の文章が正しいければ○、誤っていれば×を記入せよ。

- (1) 筋肉は、縮むことはできるが、自らのびることはできない。 (○)
- (2) 植物にも筋肉はある。 (×)
- (3) 骨と骨のつなぎめを「関節」という。 (○)
- (4) 筋肉は、細胞からできている。 (○)

